

国や大阪府に対する

「後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書」を否決!!



日本共産党吹田市議会議員団は、「吹田社会保障推進協議会」をはじめとした多くの市民の要請に応じて「後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書」を提案しましたが、吹田市議会は16対17で否決しました。

○賛成

日本共産党
民主市民連合の一部
有沢議員、中本議員

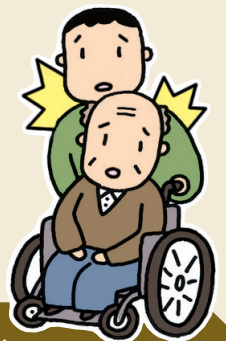
×反対

公明党・自民党
梶川議員、木下議員
池淵議員、西川議員
神谷議員、石川議員

退席

生野議員
森本議員

75歳以上の人を切り離し、負担と医療の改悪 「後期高齢者医療制度」による市民への影響



対象者は約28800人

75歳以上の市民約27000人、障害認定を受けられている74歳以下約1800人

これまで扶養家族で、新たに保険料を負担する高齢者 **約2200人**

保険料は2年ごとに改定、医療費の増加、高齢者の増加に応じて **自動的に引き上げ**

保険料は年金(月額15000円以上)から天引き

診療報酬(医療の値段)を「包括払い(定額制)」となり、保険が使える医療に上限を設ける

十分な医療が受けられない・病院から追い出しに

70歳~74歳の医療費窓口負担 **1割→2割に倍増**

半年や1年の延期で「医療改悪」「痛み」は何も変わらない!

高齢者、医療関係者などからの批判で国も見直しを検討

半年程度延期 これまで扶養家族で新たな保険料負担が生じる人について

1年程度延期 70歳~74歳の医療費窓口負担を2倍にする事を

「公団住宅居住者の居住の安定に関する意見書」

「**教科書検定**」再考に関する意見書」などが**可決**されました。(日本共産党議員団が提案者)

市会議案 平成19(2007)年9月定例会	日本共産党	民主市民連合	公明党	自由民主党	すいた市民クラブ
医師・医療従事者不足対策に関する意見書	○	○	○	○	○
割賦販売法の抜本的改正に関する意見書	○	○	○	○	○
公団住宅居住者の居住の安定に関する意見書	○	○	○	○	○
「教科書検定」再考に関する意見書	○	○	○	○	○
後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書	○	○ 一部	×	×	×
いじめ・不登校対策のための施策を求める意見書	○	○	○	○	○
「地域安全・安心まちづくり推進法」の早期制定を求める意見書	○	○	○	○	○

(反対: 神谷議員、有沢議員)
退席: 生野議員

(退席: 生野議員、森本議員)

○: 賛成 ×: 反対